

総務省情報通信政策研究所の管理・運營業務評価（案）の概要

1. 事業内容及び契約期間

○ 業務内容

総務省情報通信政策研究所(所在地：東京都国分寺市)の管理・運営に係る業務のうち、施設の点検及び保守、清掃、執務環境測定、施設管理を行う事業。

○ 契約期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日

2. 実施状況に関する評価

○ 達成されるべき管理・運營業務の質

快適な施設利用環境、停電・空調停止・断水、人身事故(及び物損事故)の各項目について、質は達成されていると評価できる。

○ 確保すべき水準

点検等及び保守業務、清掃、執務環境測定、施設警備の各項目について、水準以上にあるものと評価できる。

○ その他

CO₂削減のため施設の冷暖房の稼働状況をモニターしながら適正な温度及び稼働時間を設定したこと、修繕工事の必要な補修箇所の見つけ、消防訓練における避難誘導方法での提案が受託事業者からあり、評価できる。

3. 実施経費に関する評価

本事業の平成 24 年度、平成 25 年度の実施経費の平均は 30,289 千円であり、民間競争入札前の従来の実施に要した経費(平成 20 年度)の 41,374 千円と比べ、11,857 千円(約 28.7%)の経費が削減されている。

4. 今後の事業について

民間競争入札の導入により、業務の質の確保、実施経費の削減等がなされていることから、良好な実施状況であると評価できる。次期より、総務省情報通信政策研究所の要望に基づき「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針(平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定)に基づく新プロセスにて事業を実施することが適当であると考えられる。

以上